

令和6年水稻成熟期予想（出穂後の平均気温積算1,000°C）

現在まで本年の気温

出穂期*	飯山アメダス（標高313m）			野沢温泉アメダス（標高576m）		
	平年並み	平年+2°C	昨年並み	平年並み	平年+2°C	昨年並み
7月25日	8月31日	8月31日	8月31日	9月4日	9月3日	9月3日
7月30日	9月6日	9月6日	9月6日	9月10日	9月9日	9月9日
8月3日	9月11日	9月10日	9月10日	9月15日	9月13日	9月13日
8月5日	9月14日	9月13日	9月12日	9月18日	9月16日	9月15日
8月8日	9月18日	9月16日	9月15日	9月22日	9月19日	9月19日
8月10日	9月20日	9月19日	9月17日	9月25日	9月22日	9月21日
8月13日	9月25日	9月22日	9月20日	9月29日	9月27日	9月25日

出穂期*：全体の半分の穂が出た時

※積算気温1,000°Cは刈り取り最適期のおよその目安。品種によっても異なる。早生品種ではこれよりも上記の日より前後各5日、計11日間で刈り終えると胴割れ等の品質低下が軽減される。

※標高315mの飯山市定点ほ場（5月23日田植え）では、あきたこまちは7月25日、コシヒカリは8月3日に出穂期となっており、昨年よりも1～2日早い。
8月下旬からは平年並みの気温となっているが、ほぼ予想通りの成熟となっている。

○表の見方

飯山市で8月3日に出穂したコシヒカリでは、今後高温が予想されるため9月10日が刈り取り最適期と予想される。

この5日前の9月5日から収穫を始める。

昨年並みの高温となった場合は、さらに前進が予想される。

※ほ場によって施肥量などが異なり、成熟には差が出る。緑色を帯びた粒（帶緑色粒）が1穂内の10%になったら収穫を始める。全ての粒が黄色くなってしまっては刈り遅れとなる。

※風さやかでは更に50°C（2～3日）程度遅くなります。